

国内最大級追尾型 75 基の「営農型ソーラー施設」

いわき市に 12 月 8 日誕生（竣工式開催）

最大発電出力 約 1 MW（メガワット）を実現

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）は、有限会社とまとランドいわき（代表者：鯨岡千春、本社：福島県いわき市）様向けに、営農型太陽光発電設備に追尾型太陽光発電システム 75 基を設置、これにより、営農型として国内最大級の約 1 MW（メガワット）の発電出力が実現しました。

つきましては、12 月 8 日に同所にて竣工式を行いますのでご案内申し上げます。

このプロジェクトは、2013 年の「農地における営農型太陽光発電設備等に伴う農地法の規制緩和」（農林水産省により、発電モジュールの下で従来通り営農を続ける新しいスタイルの太陽光発電）を背景に、「ふくしまから農業の復興をはじめめる」を目的としてスタートしました。この農林水産省の「営農型の規制緩和」では、農地転用の規制を緩和し、営農型の太陽光発電を設置することで「農業収入」+「売電収入」の新しい農業の形を推奨、また、企業の参入（農業法人化）も促進しています。

追尾型太陽光発電は、太陽経路を自動算出、自動追尾するのが特長です。そのため、設置面積当たりの発電効率を高め、固定型と比較し 1.4 倍～1.5 倍発電します（当社比）。

もともと、当社が被災地支援を目的で追尾システム 7 基（18.375kW）寄贈しており、その実績から、同追尾型太陽光発電システム導入となりました。

■「追尾型太陽光発電システム」の特徴

- ・太陽経路を自動算出、自動追尾
- ・固定型と比較し 1.4 倍～1.5 倍発電
- ・パネル下の空間の有効利用が可能（駐車場等にも用途拡大）
- ・農作物への影への影響が少なく、営農を継続しながら発電が可能

有限会社とまとランドいわき様では、この追尾型太陽光発電 412.5 kW の設置により、当社が平成 26 年 5 月に設置した固定型太陽光発電システム 558.0 kW と合わせ、約 1 MW の出力を確保することが可能になりました。この固定型太陽光発電システムは、農林水産省の「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」として採択を受けており、農村漁村の資源を活用して行う再生可能エネルギー発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用するモデルとして注目されています。その取組みとして、固定型の売電収入の 5% は、福島県立磐城農業高校での実習環境整備に活用され、地域還元型事業として地域創生につながる取組みになることを目指しています。

■地域創生への取組み

- ・農林水産省の「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」に採択
- ・固定型の売電収入の5%は地元高校へ還元

なお、本プロジェクトの総工費は約4億円となります。

■システム概要

◆設備概要（追尾型）

- ・設置：平成26年9月
- ・設備容量：412.5kW(追尾型太陽光発電システム:75基)
- ・設置パネル：FC-220Y (220W×1875枚)
- ・年間予想発電量：約710,000kWh
- ・設置場所：福島県いわき市平下神谷南内記25

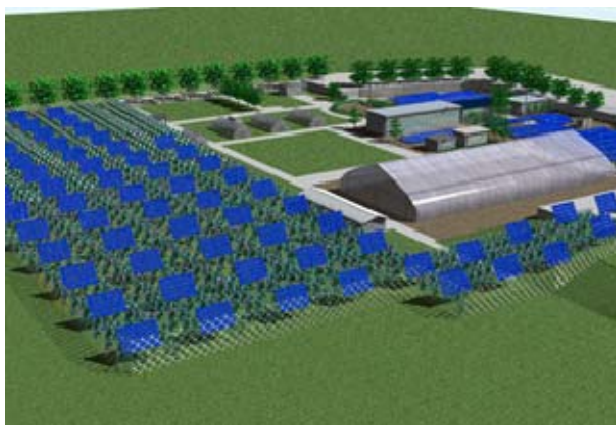
◆設備概要（固定型）

- ・設置：平成26年5月
- ・設備容量：558.0kW
- ・設置パネル：FC-225Y (225W×2,480枚)
- ・年間予想発電量：約640,000kWh
- ・設置場所：福島県いわき市平下神谷南内記25

◆システムの特徴

支柱上の太陽光発電パネルが自動で太陽の方角を追尾し発電効果をもよほめるもので、同容量の固定型システムと比べ、積算発電量が約1.4倍～1.5倍あります。設置スペースがわずかなため、設置面積当たりの発電効率がよく、パネル下を農地や駐車場等に利用するといった、スペースの有効活用が可能です。

◆設置写真（空撮）／上-全景 下- 追尾型太陽光発電システム下で加工用いちじくを栽培予定（イメージ）



■竣工式概要

日時: 12月8日(月) 13:30~14:30
場所: 「アグリパークいわき」のイチゴ農園にて/福島県いわき市平下神谷南内記 25
出席者(敬称略): 清水 敏男(いわき市長)
松本 倫長(フジプレミアム株式会社 代表取締役社長)
鯨岡 千春(有限会社とまとランドいわき 代表取締役社長)
スケジュール: 主催者あいさつ、来賓祝辞、来賓紹介、システム稼働

■「有限会社 とまとランドいわき」概要

設立: 平成13年10月13日
代表者: 代表取締役 鯨岡 千春
資本金: 3,300万円
所在地: 本社
〒979-0214
福島県いわき市四倉町長友字深町 30
従業員数: 正社員 34名 パート 6名
関連会社: 株式会社ワンダーファーム(農林漁業成長産業化支援機構法による6次化事業体)
アグリパークいわき(いちごの生産・観光いちご園経営)
事業内容: 農産物の生産・加工・販売
農作業の受託
観光農園の経営
自然エネルギー等による発電及び売電に関する事業
前各号に附帯関連する一切の事業

農産物生産規模:	1.生食用トマト	24,000 m ²	850 t /年
	2.生食用いちじく	15,000 m ²	30 t /年
	3.パプリカ	2,000 m ²	20 t /年
	4.ブルーベリー	2,000 m ²	3 t /年
	5.いちご	4,300 m ²	26 t /年 (関連会社アグリパークいわき)

■フジプレミアム株式会社について

フジプレミアム株式会社は、独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企業です。創立は1982年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。コア技術である超精密貼合技術を活かした新型ディスプレイの基幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産、LED関連事業にも参入しております。

2000年からは太陽電池モジュールの生産を開始、環境ビジネスにも注力しており、いずれも他社にはない独自技術を活かしたメーカーとして期待されております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フジプレミアム株式会社 IR・広報部

[TEL:079-266-6161](tel:079-266-6161)